

令和2年度 厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
思春期・若年成人（AYA）世代がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する研究
分担研究報告書

AYA 世代がん患者に対する包括的対応について

研究分担者 山本将平 東海大学医学部 基盤診療学系先端医療科学 准教授

研究要旨：AYA 世代がん患者に対する具体的な支援を実行するために支援チームを立ちあげ、院内に入院又は通院している AYA 世代がん患者の正確な捕捉および把握を目標とした。正確な把握を行った後に、実際の支援につなげるべく個々のニーズを確認することとした。

A. 研究目的

AYA世代がん支援チームを設置し、院内に入院又は通院している AYA世代がん患者の支援を行う。AYA世代がん患者の捕捉および把握方法を考案し、更には個々のアンメットニーズに応えることでAYA世代がん患者の不安を少しでも緩和することを研究の目的とした。

B. 研究方法

1. AYA世代支援チームの設置

がん診療相談支援チームの小組織としてAYA世代がん支援チームを設置する。

2. AYA世代がん患者の捕捉および把握

AYA世代がん患者が入院した際に院内のがん患者苦痛シートに加えてAYA世代がん患者用のチェックシートに相談内容を記載いただくことで、漏れない捕捉になると考えた。

3. 個々のアンメットニーズの把握

チェックシートを元に個々のアンメットニーズを把握し、対応することとした。

4. 事例検討会の開催

多職種からなる支援チームの活動内容を把握し、実施できたことを確認する目的で事例検討会を開催する。

（倫理面への配慮）

患者捕捉については他者へ情報が漏れないような配慮を行った。

C. 研究結果

1. AYA世代がん支援体制のない組織にAYA世代がん支援チームを設置することができた。AYA世代がん患者支援の重要性を丁寧に説明することで関連各所からの理解が得られ、スムーズにAYA世代がん支援チームを形成できた。

2. AYA世代がん支援には正確な患者捕捉が欠かせない要件である。病棟看護師の協力を得て、AYA世代がん患者用のチェックシートに相談内容を各患者に記載いただくことで、捕捉することとした。

3. チェックシートを病棟看護師が把握し、担当医、相談員と共有し具体的な支援を行うこととした。

4. 月1回の定期的な支援チーム会を計画しているが、試験的に2回の事例検討会を行った。小児科で入院治療されている悪性リンパ腫の患者を通して、学業支援（教諭派遣事業・遠隔授業など）、精子保存による妊孕性温存を行なった旨を説明し、チーム内で議論を行なった。

D. 考察

本年度は研究分担者として活動していた組織から異動することとなったが、前任地でのノウハウを活かして、AYA世代がん支援チームのない組織においてAYA世代がん支援チームを新たに構築できた。

チーム構築においては関連各所からの理解が得られ、患者捕捉から実際の支援までの流れを速やかに完成できた。今後は、実際の運用を通して、AYA世代がん患者支援を行っていく。

AYA世代がんは非常に稀であることから、同世代の患者が少なく孤立しやすいことが問題となる。コロナ渦であり患者サロンの実施は困難な状況にあるが、コロナ収束後には自由参加型のAYA世代がん患者サロンを開催したい。

E. 結論

本年度の研究では、AYA世代がん支援チームを結成し、具体的な活動内容の検討および事例検討会を開催した。今後も当院においてさらに活発な活動をしていく予定である。

F. 健康危険情報
なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Toyama D, Matsuno R, Sugishita Y, Kaneko R, Okamoto N, Koganesawa M, Fujita S, Akiyama K, Isoyama K, **Yamamoto S**. Successful treatment of pediatric refractory/relapsed AML with KIR-ligand mismatched cord blood transplantation after FLAG-IDA re-induction therapy with or without the GO regimen. Case Rep Hematol. 1378056, 2020
2. **Yamamoto S**, Tomizawa D, Kudo K, Hasegawa D, Taga T, Yanada M, Kondo T, Nakazawa Y, Eto T, Inoue M, Kato K, Atsuta Y, Ishida H. Hematopoietic stem cell transplantation for pediatric acute promyelocytic leukemia in Japan. Pediatr Blood Cancer. 67(5): e28181, 2020
3. Matsuno R, Akiyama K, Toyama D, Ikeda H, **Yamamoto S**. Adolescent pulmonary metastatic neuroblastoma with ALK rearrangement: A case report. Pediatr Int. 62(4): 507-509, 2020
4. Neurocognitive evaluation of Japanese childhood cancer survivors. Akiyama K, Ikezawa S, Hasegawa Y, Sugisita Y, Kaneko R, Okamoto N, Koganesawa M, Fujita S, Matsuno R, Toyama D, Ikeda H, **Yamamoto S**. Showa Univ J Med Sci. 32 (1): 25-32, 2020
5. 大塚康平, 山崎明香, 水野克己, **山本将平**. 川崎病回復期に発症した免疫性血小板減少性紫斑病に対して免疫グロブリン大量療法が奏功した2例. 日本小児血液・がん学会雑誌. 57 (2): 173-177. 2020
6. 茂木 桜, 松野良介, 金子綾太, 岡本奈央子, 秋山康介, 外山大輔, 池田裕一, **山本将平**. ヒドロキシウレアが著効した著明な好酸球高値を伴う好酸球増多症候群の1例. 日本小児血液・がん学会雑誌. 57 (5): 390-393. 2020
7. 小金澤征也, 鈴木学, 城所励太, 金澤健, 村川哲郎, 櫻井基一郎, **山本将平**, 水野克己. 新生児遷延性肺高血圧症 (PPHN)を合併した一過性骨髄異常増殖症候群(TAM)の4例. 日本周産期・新生児医学会雑誌. 56 (1): 174-181, 2020

2. 学会発表

1. 金子綾太, 小池隆志, 今井枝里, 大坪慶輔, 秋山康介, 外山大輔, 小金澤征也, **山本将平**, 望月博之, 矢部普正. 臍帯血移植後に著名なADLの改善を得た進行期Krabbe病の1例
第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2020.11.20 郡山

2. 外山大輔, 小池隆志, 今井枝里, 大坪慶輔, 秋山康介, 金子綾太, 小金澤征也, **山本将平**, 望月博之, 矢部普正.
HHV-6の再活性化に伴って著名な肝障害を認めたハプロ移植の1例
第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2020.11.20 郡山
3. 小池隆志, 今井枝里, 大坪慶輔, 秋山康介, 外山大輔, 金子綾太, 藤田祥央, 小金澤征也, **山本将平**, 矢部普正.
UBMT後のDLIは肝細胞障害型GVHDを起こしうる
第61回日本小児血液・がん学会学術集会 2020.11.20 郡山
4. 秋山康介, 小池隆志, 福田喜史, 金子綾太, 藤田祥央, 外山大輔, **山本将平**, 望月博之, 矢部普正.
オンマイヤーリザーバーを留置し髄注を継続した急性リンパ性白血病の1例
第362回日本小児科学会神奈川県地方会 2020.11.21 横浜
5. 小池隆志, 今井枝里, 大坪慶輔, 秋山康介, 外山大輔, 金子綾太, 藤田祥央, 小金澤征也, **山本将平**, 望月博之, 矢部普正.
骨髄採取シミュレーターの開発
第43回日本造血細胞移植学会総会 2021.3.6 東京
6. 秋山康介, 森本克, 小池隆志, 今井枝里, 外山大輔, 金子綾太, 藤田祥央, 小金澤征也, **山本将平**, 望月博之, 矢部普正.
Full-dose BUによるBMT後に精子を保存し、TBIを含む再移植後に凍結精子で妊娠した1例
第43回日本造血細胞移植学会総会 2021.3.6 東京

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし